

～福岡市中心部をさらに良い交通機関で便利にしたい～ 交通機関を利用するにあたって考えたこと

概要 福岡のまちには様々な交通機関が整備されています。
通勤通学時には多くの人々が毎日のように交通機関を利用し、また整備された道を通っている
と思います。交通手段としては、自転車・自動車・地下鉄・バスなどがあります。
生活するうえで必要不可欠なこれら交通機関や道の問題点を改善することによって、さらに
良いものをつくることのできるのではないかと考えました。

初めに 私は2年間、福岡市天神地区の大名でアルバイトをしていました。
通勤時には、毎回自転車を利用しました。その他には地下鉄七隈線やバスも利用しました。
かなりローカルな話ですが、私がこの交通機関を利用するにあたって「こうしたらもっと便利
になるのでは？」と思うことが多々ありました。
そこで私は交通機関においてプロジェクトを立ち上げ、それについて考えることにしました。

1・地下鉄七隈線について

地下鉄七隈線は、平成17年2月に開通して、通学通勤時を中心に多くの人々に利用されてい
ます。しかし、利用客数は当初の計画より少ない状況にあるようです。
これにはいくつか起因する問題点があると思います。「博多駅」までの延長の計画などは度々
ニュースなどにも取り上げられています。そのほかにも、私が利用するにあたり、他の改善点
などもあるのではないかと考えました。

「福大前」から「天神南」までの駅の間隔が短いのではないかと？

地下鉄七隈線では「福大前」から「天神南」までの駅が多すぎると思います。
人が多く利用している駅は必要ですが、そうではない駅は無くしてもよいのではないでしょ
うか。近くに隣の駅があるので、歩いてでも行けると思います。
これにより時間短縮により、利用者も増えるのではないのでしょうか？

地下鉄七隈線の運行ルートについて

地下鉄空港線や地下鉄箱崎線は直線的に運行しているのに対し、地下鉄七隈線は曲がりなが
ら「天神南」に着くようになっていきます。これも時間の遅い原因の一つであると思います。
「六本松駅」から「薬院駅」には直線に運行し、天神までの距離を短縮することにより
時間も短縮され、天神にも早く着けるので利便性の向上が可能になります。
しかしそれには、かなりの経費がかかってしまうので、1つのアイデアとして、西鉄電車
のように快速便と、普通便を運行させ時間短縮を図る方法などがあるのではないのでしょうか？

「天神南」から「博多」までの路線延長

「天神南」から「博多」まで行くには、「天神南」から「天神」まで600メートルほど歩かなければなりません。それから「天神」から「博多」へ行くこととなります。

これらの過程で城南区から博多まで行くには、地下鉄よりバスの方が早いかもしれません。

この延長が実現すれば、地下鉄七隈線の利便性も上がり、かなりの利用が増えると思います。これは経費や他の路線との兼ね合いもあるでしょうが、ぜひ実現させてほしいプロジェクトです。

2・中央区の道について

私は自転車で七隈から天神まで行くことが多々あります。自転車は自分の力を利用して進むという原始的な乗物ですが、環境にもよく、金銭的にもよく、細い道にも行けるので交通の手段にも利用している人は多いと思います。

福岡市中央区の歩道には、良い場所もあれば利用しにくい場所もあります。土日や通勤通学時の道路には人が困雑しており、歩行者と自転車が利用しやすく安全に歩道を通れるようにしなければならぬと思います。

中央区の歩道について

中央区の国体道路では多くの細い道もつながっていることから、交通量が多く、自動車と歩行者と自転車が利用しているので利用しにくいと思う点がいくつかあります。

1つ目は段差が多いことです。これは自転車だけではなく、高齢者などにも影響を与えていると思います。フラットな道をつくることにより、利用しやすい道路になるのではないかと思います。2つ目は歩道が狭いことです。渡辺通りの歩道に比べると国体道路の歩道は狭いと感じると思います。道路を拡張する際、車道だけではなく歩道についても考えてほしいと思いました。

中心地のバスストップ

天神の街の渋滞を引き起こしているのはバスであると言っても過言ではないほどバスが走っています。それに伴い車道だけではなく、歩道でもかなりの影響を受けています。

国体道路の狭い歩道でのバスストップは人がたまり、自転車や歩行者が通れないこともしばしばあります。他にはバスストップの前の飲食店入口の前に人が溜まって自動ドアが開きっぱなしになっていることもあります。狭い歩道での多くのひとが利用するバスストップでは、場所を少し変えることやバスストップを拡張するなどの必要があると思います。

「おしチャリ」

これは、福岡市が積極的に呼びかけていることです。

「おしチャリ」の考え方はルールやモラルの問題ですがこれも大切なまちづくりだと思います。人が多い場所では自転車から降りて、安全なまちをつくっていきましょう。

3・自転車の駐輪について

鉄道駅周辺には放置自転車が増え高齢者や歩行者の通行障害になり駅周辺の美観や美徳を損なっていると思います。この駐輪に関しては、個人個人も考える必要があると思います。

天神では、2001年・2003年と全国で放置自転車の数が1位でした。

しかし改善され、227位までになりました。街に警備員をつけたり警固公園の地下に広大な設備をしたり、かなり改善されてきました。

しかしそれでも自転車は放置されています。これの改善点を自分なりに考えました。

駐輪場の料金について

天神の有料駐輪場は83箇所あり、4万台が収容できます。

また、無料駐輪場は39箇所あり、1万台が収容できます。

計5万台の収容が可能ですが、有料駐輪場は100円かかります。

中心都市なので料金がかかるのはしかたないとは思いますが、次の様なサイクルが生まれるのではないかと考えました。

無料で自転車を駐輪できるならそちらに止めたい。

無料で駐輪できない場合も、有料は使いたくない。

そうすると放置禁止地域に駐輪するようになる。

まちの良い景観の損失、歩行者や高齢者等の交通障害になる。

これは悪いサイクルであると思います。これを改善するには駐輪料金を無料化するのが良いのではないかと考えました。無料化するだけでなく、まち全体で呼びかける事も大切だと思うし、一人一人が意識して駐輪することも大事だと思います。

それによって、まちはさらにきれいになるのではないのでしょうか？

駐輪場の場所について

天神の大きな駐輪場は地下にあります。私は一度も利用したことがありません。

地上に駐輪場があるなら、そちらを利用したほうが便利ではないでしょうか？

まちの中心部なので場所の確保は難しいですが、一つの場所に大きい駐輪場を作るのではなく、スペースをとれる色々な場所に小規模な駐輪場を沢山作るのが良いのではないかと考えました。そうすることによりスペースもでき、自転車を分散させることができるのではないかと思います。

最後に

以上、私がまちの交通機関を利用するにあたり、思ったことを書きました。
このプロジェクトを書いたことにより様々なことを見直すことができました。
これにより、より良い道をつくり、大名のまちにも人が列を作って歩けるとおもいます。
きらめき通りにも輝きが戻り、天神のまちは生まれ変わると思います。